

～～8819回～～

今倉山

～R1. 12. 14～

山梨百名山、今倉山を最もポピラーなルートを選択し17名で出発。山頂が積雪など、12月の状況を心配し装備を準備し、道坂トンネル西側より登山開始。御正体山との分岐を今倉山(1470m)に向かって尾根を登る。カラマツ林から見る御正体山後方に雄大な富士山が姿を現す。今倉山(東峰)山頂には三角点と「山梨百名山」の標識が立っている。西峰へは一旦下り登り返し通過したが、東峰、西峰とも展望は良い。鞍部の西ヶ原、赤岩と進む。赤岩(1450m)に方位盤が設置され眺望は360度楽しめる。北側の八ヶ岳、大菩薩嶺、雲取山南側は富士山、金時山などが見え、十分楽しみ二十六夜山に向かう。緩やかな下りの稜線は冬枯れしたブナ、ミズナラ広葉樹林帯の樹間に見える景観と美しい尾根道の雰囲気感動する。やがて林道に出て二十六夜山への登山口に取り付く。二等三角点のある山頂(1297m)に到着後昼食とする。二十六夜、三尊の姿を拝む月待ちの行事があったことが名の由来らしい。食後、山頂奥にある二十六夜石塔前を戸沢方面へジグザグに下るルートに入る。北側斜面の一番心配した箇所だが雪もなく安心して下山出来た。「仙人水」の標識に従い進むと、流れ落ちる水と湧き出ている水の現場を見る。この先の「かっちゃ岩」を過ぎ、沢沿いに下りヒノキ、スギの植林区域に入り矢田沢と合流する。林道に出て次に出会った角に二十六夜山登山口の標識があり、右折し「芭蕉月待ちの湯」の駐車場に向かう。危険箇所もなく登山道に矢印付「登山道」の表示も多数あり、安心して歩けたと思う。二十六夜山山頂では多くの登山者に会い人気のある山と感じ、花の咲く春から初夏にかけ、新緑の季節に登るのも良いと思う。

参加者：17名（静岡西14、藤枝3）

天気：晴れ

地図：都留

コースタイム：登山口 815…今倉山 930…西峰 950…赤岩 1010…林道 1125…二十六夜山 1145-1215…仙人水 1320…林道 1400…月待ちの湯駐車場 1415

記録：静岡西支部 増田